

# つながって、声を上げ、 社会を変えるために。

◆ 2014年3月22日（土）

◆ 13:30～16:30

◆ 資料代：500円

首都圏青年ユニオン組合員は無料

◆ ラパスホール（東京労働会館7F）

東京都豊島区南大塚2-33-10



**第1部：東海林智著「15歳からの労働組合入門」（毎日新聞社）をどう読んだか**  
岩井佑樹（学生ユニオン）×河添誠（首都圏青年ユニオン青年非正規労働センター）×神部紅（首都圏青年ユニオン）

**第2部：講演「つながって、声を上げ、社会を変えるために」**

お話：東海林智さん（毎日新聞社会部記者／前 新聞労連委員長）

1964年山形県生まれ。88年法政大卒、毎日新聞社入社。社会部、『サンデー毎日』、横浜支局デスクなどを  
経て、現在社会部で厚生労働省担当。労働問題や貧困問題などをテーマに取材を続ける。著書『貧困の現場』  
（毎日新聞社）で日本労働ペンクラブ賞、新聞報道で貧困ジャーナリズム賞など受賞。若年労働者たちの過酷す  
ぎる生と涙と怒りを込めて告発し、労働組合の新たなヴィジョンを伝える画期的な書き下ろしルポルタージュ  
「15歳からの労働組合入門」を昨年11月毎日新聞社より出版。

終了後は懇親会も予定しております

会場では著者割引で「15歳の労働組合入門」を販売いたします

主催：首都圏学生ユニオン／首都圏青年ユニオン／首都圏青年ユニオンを支える会（有志）

後援：全国進路指導研究会

連絡先：首都圏青年ユニオン TEL：03-5395-5359 メール：union@seinen-u.org